

# 組踊

～琉球のこころ～

出演

沖縄芝居実験劇場

2011年12月11日(日)

16時開演(15時開場・受付開始)

法政大学 外濠校舎6F 薩埵<sup>さつた</sup>ホール

入場無料・要申込

お問い合わせ

法政大学 総務部庶務課

電話 03-3264-4957

(平日9:00～11:30/12:30～17:00)

東京都千代田区富士見2-17-1

shomu@hosei.ac.jp

主催…法政大学

後援…新宿区/千代田区

協力…神楽坂商店街振興組合

神楽坂通り商店会

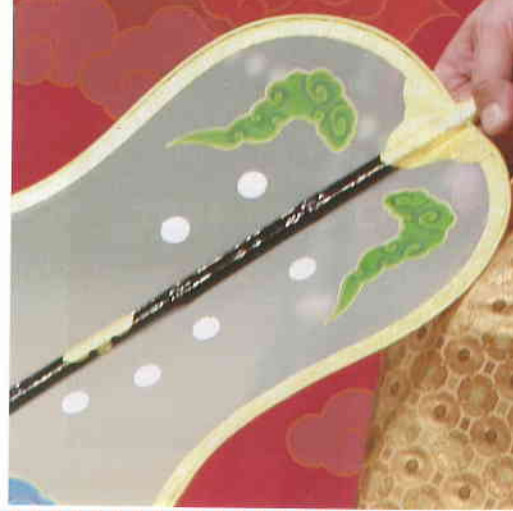
神楽坂まちづくりの会

九段商店街振興組合

飯田橋商店街振興組合

第9回

法政大学「地域の方々との」伝統芸能を鑑賞する集い



# 組踊

～琉球のこころ～

演目

第1部 琉球舞踊

1 かぎやで風

2 かせかけ

3 ぜい

4 醜童

5 むんじゆる

6 浜千鳥

7 加那よー天川

第2部

組踊「二童敵討」

出演者

沖縄芝居実験劇場

立ち方 太田守邦、阿嘉修、

新垣悟、宇座仁一、

嘉数道彦、佐辺良和

宮城茂雄、川満香多、

上原信次

新垣俊道、仲村逸夫

地謡 喜納吏一、池間北斗

ほか



沖縄芝居の新たな可能性を探るために設立された。以後、歴史や民衆生活に題材をとった新しい芝居や組踊、琉球舞踊などで数々の舞台を創り上げ、紀伊国屋演劇賞特別賞

2010年11月に、世界文化遺産に登録された沖縄の「組踊」は、玉城朝薫によって作られ、1719年の御冠船(中国から琉球国王の冊封使を歓迎するために催される芸能の宴)で初めて演じられた。

朝薫は、沖縄の音楽や舞踊はもとより、和文学、謡、仕舞に通じ、しばしば薩摩や江戸に派遣されている。その折に彼が見聞したであろう能や歌舞伎、文楽等の諸芸能は、組踊の成立に定の影響を与えているが、最近の研究では、大和の諸芸能の影響と同時に組踊の独自性が注目されている。

朝薫が作った組踊は五つあり、「朝薫の五番」と言われる。「二童敵討」はその一つで、よく演じられ、しかも組踊の特徴をよくあらわす演目である。

沖縄芝居実験劇場とは

「沖縄芝居実験劇場」は、1987年、沖縄芝居(明治期以降展開した沖縄語による芝居、音楽劇)の名優である真喜志康忠、北島角子、間好子らと、芥川賞作家の大城立裕、演出家の幸喜良秀などが中心となって

を受賞するなど、沖縄伝統文化の総合的な担い手としての実績を積み重ねてきている。2009年、三代目の代表に就任した太田守邦は、男性舞踊家として活躍する若い芸能人である。

沖縄芝居実験劇場の主な活動歴

- 1987年 第3回地域劇団東京演劇祭参加
- 沖縄芝居「世替りや世替りや」
- 1988年 紀伊国屋演劇賞特別賞受賞
- 1990年 沖縄コンベンションセンター柿落とし公演
- 「万国津梁・鐘の声永遠に」
- 1992年 横浜アジア演劇祭「トートメー万歳」
- 文化庁芸術祭「首里城物語」
- 1995年 太平洋戦争・沖縄戦終結50周年沖縄平和祭「アマー達の夏」「椎の川」「いのちの簀」
- 2009年 新作組踊「十六夜朝顔」
- 琉球史劇「薩摩侵攻」
- 2010年 組踊・県内普及事業 組踊「護佐丸敵討」
- 戦後60周年事業 演劇「じんじ」
- 創作組踊「花の幻」(作：大城立裕)
- 2011年 ユネスコ遺産登録記念事業 組踊「執心鐘入」 新作組踊「さかさま執心鐘入」



申込方法：鑑賞希望者は往復はがきに、①住所(郵便番号も)②代表者氏名③電話番号④申込人数(2名まで可)

⑤どこでこのイベントを知ったか(チラシ等)を明記の上、

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1 第9回 法政大学「地域の方々との」伝統芸能を鑑賞する集い係へ。

締切は11月29日(火)必着。応募者多数の場合、抽選にてご招待。

入場無料  
要申込



お問い合わせ

法政大学 総務部庶務課

TEL03-3264-4957

FAX03-3264-5650

(平日9:00~11:30/12:30~17:00)

東京都千代田区富士見2-17-1

shomu@hosei.ac.jp